

令和3年度 学校だより



令和4年1月18日(火)

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail:

新年号

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

50周年記念事業 子供たちの力で開催へ

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

今年寅年、また36年に一度の五黄の寅年です。この特別な寅年は、強い正義感と行動力が発揮できる年だと言われています。50周年を迎えた第一小の子供たちが、よりよい学校づくりに向けて努力する素晴らしい年になることを期待したいと思います。

50年前の1月8日、池新田小学校と高松小学校の子供たちが第一小学校の校舎で一緒に学習し始めました。本校にとって、記念の日です。今年は、ちょうど休日のため、全校でお祝いすることはできませんでしたが、2月上旬中旬にかけて、『みんなでお祝いする活動』を計画しています。1学期から4年生以上の学級代表の実行委員を中心に、50周年をお祝いする目的や具体的取組を考え話し合っ、9個の取組を実施することになりました。それらを4年生以上の学級がそれぞれ担当し、力を合わせて、お祝いする活動を成功させようとしています。

大人がやった方が早いと思うことを、子供たちに任せるには時間と忍耐がいります。しかし、こうした取組を行わなくては、子供たちが学校づくりを自分事にした活動にはなりません。コロナ禍の中予測困難な未来を生きる子供たちにとっては、理念や目的を理解し、自分たちにできることや工夫を考えて、実行することが必要です。そして、これらを繰り返す中で、どんなときにも使える知識や技能を身に付け、仲間と協力して成すことの意味やよさを体得していくのだと考えます。これは、学習指導要領に示された、今育成する『資質・能力』の一つです。

本校では、昨年4月、6年生による『御一小宣言』が発表され、子供たちの夢である『思いやりあふれる学校』を目指してきました。今回の50周年記念事業の活動もこの『思いやりあふれる学校』を目指した取組になるよう、教師は、勇気づけのボイスシャワーをかけ続け、見守り励まし見届けていきたいと思っています。

これから、学級から提案がされ、広く保護者や地域の皆様をお願いする内容も出てきます。どうぞ、いつものように温かな御支援と御協力をお願いします。(校長 増田久美子)

